

令和2年1月27日発行

No
193

町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより

和のまち

「船出にピース」

10月臨時会 P2 ～ P3

～給食センター建設用地決定～

議会ICT化調査特別委員会立ち上がる

..... P6

太子町あれこれピックアップ♪ P16

～成人式企画運営委員会から～



太子町議会だより
マスコットキャラクター

たいしん

新給食センター建設用地決定!!

10月臨時会が、10月25日の1日間の会期で開催された。

現給食センター施設の老朽化に伴い一刻も早い移設が求められるが、土地の災害上の安全性、土壌汚染問題や一部の町民から用地取得に対する瑕疵担保責任について住民監査請求が出されるなど期待と不安を併せ持つ課題となった。

用地決定までの簡単な経緯

平成 19年度	給食センター整備基本構想策定
平成 26年度	同整備基本構想見直し(現行センターの場所での改築)
平成 27年度	同整備基本構想見直し検証。建設候補地として沖代の(株)東芝の寮の跡地に決定
平成 28年8月	(服部町政始動)
平成 29年2月	候補用地を再考し、同じ沖代を候補地として決定
平成 30年3月	基本設計完了
平成 31年2月	土壌汚染深度調査結果報告を受ける 土壌溶出量基準値を超過 砒素 基準値0.01mg/L以下に対し最大値0.021mg/L (深度0.6m) ふっ素 基準値0.8mg/L以下に対し最大値2.5mg/L (深度0.5m)
平成31年4月	(議会議員改選) ※(株)東芝は、土壌汚染対策法の14条申請は行わない ※(株)東芝は、安全確保のため汚染土を全排出する ※汚染土排出における立ち入り検査による安全確認を行う
令和元年 8月	(株)東芝による汚染土排出工事着工 基礎等撤去工事が追加され10月16日完了
令和元年10月	建設用地取得議案の議決 (株)東芝と契約へ

議会での質疑

問 瑕疵担保責任をつけずに町と取引をする条件で土壌の搬出工事を行うことは東芝と何らかの合意形成をしたのか。

答 搬出で土壌汚染課題は解決するという判断のもと、搬出工事が適切に行われることを条件に、瑕疵について免責した。その後、瑕疵担保責任について研究し、顧問弁護士にも相談した。汚染土壌の搬出中に基礎の一部が発見され、その埋設物も全て撤去となり、考えられる問題はクリア出来ると判断し瑕疵担保の責任について問わない、負わない形で東芝と合意した。想定できないような重大な瑕疵が発見された場合は、当然東芝とその負担についても協議する。

問 まだ議論が尽くされていない、これまで二転三転し、何年もかかった用地選定、取得の案件で、時間的に拙速し過ぎないか。

答 この4月から土壌汚染が問題になりつつも前に進んだが、機会あるごとに説明をした。議論が非常に不足しているとの指摘については真摯に受けとめるが、町の責務のもとに早い建築にご理解を願う。

討論

反対

吉田正之議員

この土地が最も早く対応出来るとの説明であったが、別地であればもう着工出来たはずだ。
瑕疵担保責任を外す必要はない。これ以上問題ないと誰が補償をするのか。

出原賢治議員

議論が尽くされていない。この段階で責任ある表決を下すことができない。もっと議会とともに考える姿勢を町も示すべきである。



給食センター建設用地

賛成

上山隆弘議員

これまでの経過から、議会がここで反対をすることは、また更に遅らせることに繋がり、案件に対する町長の無責任な取り組み姿勢と同じになってしまう。一刻も早く給食センターを建設し、誇れる給食センターが確立されることを期待する。

松浦崇志議員

議案に対しての説明が不十分で、不透明な状況での採決は本意であるが、子どもたちや保護者のことを最優先に考えた場合、安心・安全な給食を一刻も早く届けるために計画に反対することはできない。

賛成多数により可決した。



服部町長に不信任決議の動議

吉田議員より動議があり、服部町長に対して吉田、玉田議員より不信任決議(案)が提出された。

提出の理由

給食センター用地を見直し再検討を行うとしつつ、当初の計画地とした経過、考えを議会や住民に、説明、理解を求める姿はない。大幅な遅れの間、労力、資金も要し、その上時間が無い事情から早期議決を求める姿勢は疑問。本案件の取り組みに関わる人事を、短期で異動させ職員を困惑させ事業遂行を妨げた。住民監査請求も事前対応が可能であった。

自ら発信したことを、言っていないと訂正する矛盾姿勢により、議会・職員も困惑し、対外的な信用も失墜させている。町長の姿勢が、万事、行政の運営に大きなマイナス影響を与え、空回りとなっている現実、トップとしての自覚の欠如、公的視点の欠如、決断力のなさ等、町長としての認識の無さに起因する。町民と向き合った町政を期待し続けたが、リーダーシップは無く、町長としての存在が感じられない政治姿勢は、町民の為になる展開は全く期待できない。給食センターについてもそうした姿勢の責任をとるのは当然である。自ら辞職することを求める。

質疑

問 この議案は、給食センターは一例であって、町長の能力のなさを指摘した部分での不信任決議案か。

答 給食センターの採決に混乱を起こした町長の責任のなさ、今後この町政は町民のためにならない。採決が賛成、反対は関係なく、町長の能力がないことに対して議案を出した。

討論

反対

松浦崇志議員

議員は、議案に正当性があるかどうかを判断すべきであり、好き嫌いで採決するものではない。今後町長には、態度を改めて頂き、内容に偽りがあった場合は、自身で責任をとるべきだ。今回は、反対の立場であるが、服部町政を決して評価しているわけではない。

賛成

上山隆弘議員

不信任決議は非常に重く特別な議決。スムーズに運営を進めていると考えていたが、改選後様々な場面、発言、態度、対応等、信じられない状態と理解した。町政運営は不安を感じる。議会として姿勢は示すべきで、議員としての使命をもって賛成する。

全員協議会で無記名投票により行うことを決め、その結果は、本会議において賛成少数により否決となった。(不信任議決は議長も表決権を有する)

賛成 6

反対 8

退出 1

町民の健康と福祉の充実

12月定例会は、11月29日から12月16日の18日間の会期で開催され、令和2年度一般会計補正予算など議案25件(補正予算13件、条例8件、その他1件、規約3件)が提出され慎重に審査した。

また、議員発議1件(特別委員会設置)を提出し、原案のとおり可決した。

一般会計補正予算の主な内容

旧庁舎跡地測量業務委託料

190万円

今後、地域活性化に向けて測量し、境界を確定する。民間業者への売却及び貸付も含めて検討してきた。



旧庁舎跡地

散歩のついでにストレッチ健康遊具の整備費

400万円

太子山公園に3基、太田公園に6基の健康遊具等を整備し、子どもから大人まで使える交流の場とする。



総合公園の健康遊具

児童福祉施設用地等購入費

3,300万円

旧龍田農協の跡地を購入し児童福祉施設として活用する予定。現在も、駐車場・物置等に借用している。農協のATMはそのまま残す。

フィットネス機器等

備品の整備
630万円

体育館のトレーニングルーム等にフィットネス機器等を設置し町民の健康増進に役立てる。

会計別の補正予算金額

会 計 名	補 正 額	補正後の総額	主な内容
一般会計	1億6,185万円	135億2,319万円	児童福祉施設用地等購入費の増額補正等
国民健康保険特別会計	206万円	35億8,563万円	財政調整基金積立金の増額補正等
介護保険特別会計	1,078万円	23億7,682万円	予防サービス費の増額補正等
後期高齢者医療特別会計	221万円	4億5,372万円	後期高齢者医療広域連合納付金の減額補正等
墓園事業特別会計	291万円	1,524万円	墓所返還還付金の増額補正等
水道事業会計	△220万円	5億 830万円	一般職給等の減額補正等
下水道事業会計	64万円	12億6,255万円	法定福利費の増額補正等

暮らしの 中にある

条例

環境課題に対応するために

森林環境整備促進基金条例

国から配分される森林環境譲与税を原資に基金として毎年積み立て、一定の額を確保した時点で国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るための森林環境の整備事業を実施する。

▼委員会審査P15参照

1県1組合化への取り組み

揖龍地区農業共済事務組合の解散

兵庫県農業共済組合連合会は、農業保険事業を実施する市・町・事務組合を県下全域での事業区域とする兵庫県農業共済組合の設立に向け、検討を進めている中、太子町は解散とする。

太子町の未来へ！ 10年先の未来へ！

第6次太子町総合計画 基本構想・基本計画の策定

現在の「第5次太子町総合計画」が令和2年3月をもって計画期間を終了するため、令和2年度から令和11年度の10年間で計画期間とする「第6次太子町総合計画」の基本構想・基本計画の骨子が12月定例会に提案された。議会では、総務経済建設常任委員会での付託審議を経て（P15参照）全員賛成で可決すべきものと決した。

総合計画は町の最上位の計画であり、今後10年の町の施策の基本的な理念となる。めざすべきまちの将来像を定め、長期的な視点でのまちづくりとなるように、町では昨年度よりまちづくり審議会や住民アンケート、まちづくりの集い、

ワークショップ、パブリックコメントなどを実施し、町民の様々な視点やニーズを取り入れてきた。

少子高齢化や先進的な技術の革新、環境保護や災害への備えの必要性が叫ばれるなど目まぐるしく変化する複雑な時代にあっても、住民と企業、町が互いに協力し、歴史や伝統と新しい個性との調和の中で、「和のまち太子」が10年後も生き生きとした創意工夫のもとに発展し続けていくための戦略的な基本構想となっている。

基本計画では、都市計画や地域の産業、観光、子育てや教育、医療、防犯・安全、地域コミュニティの活性化など、多方面にわたる分野について、課題と基本的方針が具体的な数値目標とともに示されている。

令和2年4月から「第6次太子町総合計画」に基づ

くまちづくりが始動することとなる。

議会も住民、行政とともに、持続可能な笑顔あふれるまちづくりに向けて取り組みを進めていく。



令和元年7月10日
子育て世代ワークショップ



令和元年5月16日
高校生ワークショップ

太子町議会ICT化調査特別委員会の設置

12月の定例会で議会運営委員会より発議があり、特別委員会を設置することが決まった。

時代に遅れない開かれた議会を目指して

目的

議会の活性化、効率的で迅速な議会運営、さらなる議会改革により町民に信頼され機能する議会となるため、その有効手段の一つとしてICT技術の積極的活用を推進していく。その一環として、議会のペーパーレス化を促進することで、事務作業の軽減、作業の効率化を図るとともに情報の共有化、迅速化を進めるため、議会ICT化に向けたタブレット導入等の調査・研究を行うこと。

今後の方針

太子町議会のICT化を推進するために基本計画を策定し、その後具体的な事業計画を決定する。

※ICTとは…

「Information and Communication Technology（情報通信技術）」の略。パソコンやタブレット、スマートフォンやスマートスピーカーなど様々な機器がネットワーク通信を介してつながり、情報や知識を手軽に共有するコミュニケーション（通信・伝達）技術のこと。



委員		副委員長	委員長	委員定数…5名
森田	吉田	上山	出原	松浦
哲夫	正之	隆弘	賢治	崇志

10月16日、多可町ベルデイホールで、兵庫県町議会議長会主催の議員研究会が開催され、県内12町の議員が集い、太子町から13名の議員が参加した。

議長会創立70周年記念として「議会政治を、明るく、楽しく、みんな」のテーマにより、新潟県立大学国際地域学部国際地域学科准教授の田口一博氏の基調講演を受け、議会の課題、議員としての取組策など、平成から令和へと時代が変わる中でいかに住民にも理解される存在となっていくかなどが語られた。また、同氏がコーディネーターとなり、神戸新聞報道部の記者、県内の4町の議員らがパネラーとなり、議員としての苦労や活動内容、また

議員研究会に参加



パネルディスカッションの様子

課題とされる内容についてパネルディスカッションが行われた。議員も質の向上が求められると同時に、議会という組織としての在り方についても、住民にどれだけ理解してもらえるかという部分はあるのも苦労している様子があるが、今後の議会の在り方への取り組みの重要性と議員と議会の役割が問われていることを再確認する場となった。



多可町文化会館

賛成

松浦崇志 議員

まちづくりの集いなどを開催したことで住民の意見をきちゃんと聞いた。粗削りではあるが嬉しい町の未来図が完成したと思う。しかし、策定はスタートであり実行されてからが本当の総合計画である。令和2年度予算にて新しいアイデアや参画と協働の手法を見せられることを楽しみにし賛成する。

賛成

井村淳子 議員

精力的に幅広いニーズの収集や意見交換に努め、SDGsの理念達成に向けてまとめたことに敬意を表す。太子町として「誰も置き去りにしない社会の実現」に邁進するように願い賛成する。

太子町総合計画基本構想・基本計画について

反対

井村淳子 議員

過去、福祉文教常任委員会で見察や提言を行ってきた。しかし、時代の流れに立ち向かう改善策を考えているように見えない。しっかりと立ち向かってほしい。

墓園事業特別会計補正予算

ザ・討論

議決結果

賛否の分かれた議案等

議案賛成者は「○」、反対者は「×」とします。退席者は「退」、欠席者は「欠」とします。藤澤元之介議員は議長のため表決権はありません。

議 案 名		賛成	反対	結果	議員別賛否一覧												
					松浦崇志	出原賢治	森田哲夫	吉田正之	長谷川正信	玉田正典	上山隆弘	中薮清志	首藤佳隆	福井輝昭	清原良典	中島貞次	井村淳子
10月臨時会	土地の取得について	12	2	可決	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月定例会	令和元年度兵庫県太子町墓園事業特別会計補正予算(第1号)	8	6	可決	○	×	○	×	×	○	○	○	×	×	○	○	×

全員賛成で可決した議案等

議 案 名			
元年度補正予算	令和元年度兵庫県太子町一般会計補正予算(第4号)	太子町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	
	令和元年度兵庫県太子町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)		
	令和元年度兵庫県太子町介護保険特別会計補正予算(第3号)		
	令和元年度兵庫県太子町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)		
	令和元年度兵庫県太子町水道事業会計補正予算(第3号)		
	令和元年度兵庫県太子町下水道事業会計補正予算(第2号)		
	令和元年度兵庫県太子町一般会計補正予算(第5号)		
	令和元年度兵庫県太子町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)		
	令和元年度兵庫県太子町介護保険特別会計補正予算(第4号)		
	令和元年度兵庫県太子町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)		
条例	令和元年度兵庫県太子町水道事業会計補正予算(第4号)	太子町総合計画基本構想・基本計画について	太子町子どものための教育・保育に関する利用者負担額等を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	令和元年度兵庫県太子町下水道事業会計補正予算(第3号)		
	太子町行政財産使用料条例の一部を改正する条例の制定について		
	太子町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について		
		その他	太子町墓園事業特別会計補正予算(第1号)
		その他	揖龍地区農業共済事務組合規約の変更について
		その他	揖龍地区農業共済事務組合の解散について
		その他	揖龍地区農業共済事務組合の解散に伴う財産処分について
		発議	議会ICT化調査特別委員会の設置について

どないなっとなん!?

どないするん?

本会議2日目、3日目(12月2日、3日)の一般質問に8人の議員が登壇し、町執行機関に対し行政の在り方など議論が行われた。

質問者	質 問	掲載頁
中藪 清志	☞ 交通安全対策は人命優先で対応せよ	P9
	☞ 犯罪抑止対策と交通安全対策に防犯カメラを活用しては	
首藤 佳隆	☞ 太子町ならではの小学校英語教育を考える	P9
	・ プログラミング教育と学校ICT環境等の準備はできているのか	
吉田 正之	☞ 太子町における中小企業育成策について	P10
	☞ 仮称太子町中小企業等振興条例の必要性について	
井村 淳子	・ 「手話は言語」手話への理解や使用しやすい環境整備で、共生する地域社会の実現を	P10
	☞ オストメイト等の方が安心して外出するために正確なバリアフリー情報を発信しよう	
	・ 地球環境に配慮した消費、エシカル消費について知り行動につなげよう	
	・ 災害への備え(液体ミルクの備蓄・最新ハザードマップの全戸配布)	
出原 賢治	☞ 事故・事件の未然防止のための環境整備を	P11
	☞ 戸籍等の事前登録型本人通知制度について	
中島 貞次	・ 食品ロスへの具体策はあるのか	P11
	☞ 災害時被災者の把握や支援は大丈夫か	
	☞ 高齢者の事故防止を防ぐ対策を	
	・ 文化財の防火対策は万全なのか	
森田 哲夫	☞ 子育て支援日本一の太子町を目指して 病児保育事業の実施時期について	P12
	・ 病児保育事業と国際教育を取り入れた新たな認定こども園等の新設について	
	・ 東京オリンピック・パラリンピックで来日のアスリートを太子町にお迎えした時の本町各担当部署での協力体制について	
	☞ 児童を感染症から守る対策について	
	・ 子ども・子育て支援新制度への対応の現状と今後の対応について	
松浦 崇志	☞ シビックプライド(まちを愛する心)の醸成に向けた取り組みについて	P12
	☞ 町長の不信任案とその後の町政運営について	

☞マークのあるテーマを掲載しています。その他のテーマ、全文は会議録をご覧ください。



中藪 清志 議員

中藪 防犯カメラは犯罪を未然に防ぐ抑止力が

防犯対策について

確認し、必要であれば対応したいと考えている。

問

交通安全対策は人命優先で対応せよ

答

現地確認を行い必要であれば十分対応したい

中藪 飲酒運転撲滅への想いと対応策は。

生活福祉部長 飲酒を

して自動車を運転する行為は、絶対にあつて

はならない。今回、量

販店等へのポスター掲示を依頼し、チラシを

配布した。今後も、飲

酒運転撲滅のために警察等と連携をして、こ

れまで以上の広報活動

を行い、飲酒による事故の悲惨さを訴える。

中藪 各種団体から交

通安全への要望があると思うが、人命優先で

対応すべきだ。

生活福祉部長 現地

確認し、必要であれば対応したいと

考えている。

あると聞く。自治会

設置がしやすいよう

に、町独自で補助の

拡充や書類の簡素化の検討は。

生活福祉部長 今後の

検討課題として問題提起されたと考える。

中藪 交通安全対策と

防犯対策はリンクさせて対応すべきだ。

町長 防犯カメラの

設置は町独自で出来ないかも知って検討

はしているが、最終決着していない。多

く設置されれば、安心度が高まると警察

関係者と話しました。



首藤 佳隆 議員

首藤 小1・2年には、ま

教育長 英語教育を考

えているか。

首藤 小学英語教科化に向け、太子町

ならではの小中連

携独自力リキ

ュラムによる

英語教育を考

えているか。

問

小学英語教科化の丁寧な説明を

答

来年度からの実施に向け周知徹底を図る

首藤 来年度より小学

校において、英語が教

科化になり通知表で評

価もされる。小学校の

うちから英語が苦手と

いう子が生じないよう

にしていくことと同時

に、プログラミング教

育の導入も合わせた、

子どもたちや保護者の

方々へしっかりと丁寧

な説明を求める。

教育長 内容が変わる

ことは学校によってP

Rの差があるように思

うので、来年度からの

本格実施に向けて周知

等徹底を図っていく。

実な習得、学び方の基

礎、基本の定着に重点

を置いて指導してい

く。英語の小中連携に

ついては、学びの連続

性の視点からも指導カ

リキュラムの点検、見

直し、相互の授業参観

の設定等、今後検討し

て充実を図っていく。

首藤 日本語の教育と

合わせた言語活動に重

点を置くことが大切だ

と考える。「教育を受

けるなら太子」と言わ

れるような指導ととも

に、ICT環境等の充

実も図ること。



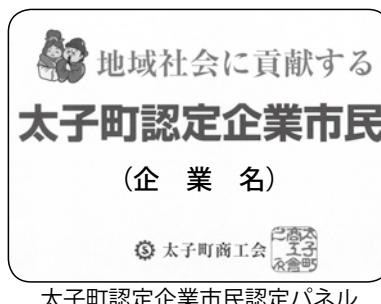
新しい教科書「NEW HORIZON Elementary」



吉田 正之 議員

吉田 太子町には中小企業育成のために七つの施策がある。有効なものがあるが、無効なものがあると思われるが、これらの条例について改定を含めて再検討とする余地は無いのか。

太子町企業市民認定に関する制度については目標に100社と掲げている。頑張っている企業が横断的に商品開発や販路拡大につながればと期待している。



太子町認定企業市民認定パネル

仮称中小企業振興条例

吉田 条例を作り町内企業の情報交換や人材育成、有能な経営者の育成ひいては人口の増加につながる手立ては無いか。

経済建設部長 条例制定は効果的だ。

総務部長 総合戦略の中で検討したい。

問

中小企業の育成策は

答

条例の中には実効性があるが時代にそぐわないものは見直したい

経済建設部長 平成十六年に東芝のSEDのディスプレイ工場誘致のため作られた条例があるが、工場が出来なかったため全く機能していない。最も有効なものは商工会の会員で日本政策金融公庫から融資を受けた場合には融資額の一%で最高三万円の利子補給の制度がある。今後有効になってくると思われるのは起業家支援補助金などだ。起業家支援の底上げなどをしてほしい各種条例は時代に合うように見直したい。

問

オストメイトトイレ等の情報は必要な方に届いているか

答

十分に出来ていない。今後、設置場所の周知に努める



井村 淳子 議員

井村 公共施設への設置が進んでいるが①オストメイトの方の人数は②対応トイレの設置場所は③災害時のスローマ装具の供給体制等の対応は④必要な方に届いているのか。

生活福祉部長 ①11月現在44名である②役場行政棟1階及び地域交流棟の1階、保健福祉会館、文化会館、図書館、町民体育館、南総合センター、総合公園屋外トイレの7施設8ヶ所に設置している③図書館以外は避難所施設となっており、福祉避難所として民間の7施設と協定を結んでいる。原則、装具は障害者自身で確保していた

だくが長期避難時に入手は入



※ピクトグラム：案内用図記号のこと

※オストメイト：汚れた腹部を洗うことができるお湯の出るシャワー付き水栓を設けたトイレ

※オストメイト：人工膀胱・人工肛門を造設している人

井村 施設等のバリアフリー情報の表示と中身が合っているか点検をするべきだ。

経済建設部長 他施設と違い便器自体に給水が出てきてパウチを洗えるユニットが設置されているが、確認する。

井村 総合公園屋外トイレのドアには対応トイレのピクトグラムがあるが設置されていないのか。

支援をする④情報提供は不十分である。今後対応トイレの一覧を「障害者福祉のしおり」の中に追加し、ホームページ等でも設置場所の周知を行う。



森田 哲夫 議員

森田 病児保育事業施設新設の進捗状況とスケジュールについて。
現在、町内の医療機関及び保育園等に個別に聞き取り調査を実施し、病児保育事業施設の新設に向け検討している。実施時期については来年度の早い時期を目途として推進していきたい。

生活福祉部長

森田 児童におけるインフルエンザ予防接種助成と手洗い指導を含めた予防対策について。

生活福祉部長 予防接種の大きな効果は重症化予防であり、予防接種助成については国や他市町の動向も見ながら検討していきたい。

町長 遅れていることに対してはお詫びをするが実施に向けて指示はしており、新設に向けて精一杯努力したい。

副町長 今後、正しい手洗いの仕方の指導を学校園とも協力し、きちとした手洗いができるように普及啓発に力点をおいて予防接種助成ありきでなく進めていきたい。



森田 子育て支援日本一の太子町を目指し事業を推進して頂きたい。
※病児保育事業：病児対応型、病後児対応型、体調不良児対応型、非施設型（訪問型、送迎対応の事業類型がある）



松浦 崇志 議員

松浦 なぜ信任決議案が提出されたと思つか。
町長 私の説明の丁寧さ不足が原因ではないかと考えている。

庁舎を活用してシビックプライドを醸成する

松浦 庁舎の一部の灯りを消しているが、経緯とその効果検証は。「低コストを基本とし施設整備を進めていく」という町長の発言があるが、その一環か。

総務部長 電気代の節約と中高生の帰宅を促すためである。年間24,000円程の削減ができた。

松浦 一方では、中高生に地域交流館の利用を促進しておきながら、帰る頃には消灯している。安全面の配慮に欠ける。



夜の地域交流館で自習する学生

総務部長 庁舎に住民が集うことは町の目的なので、再検討する。
※シビックプライド：まちを愛する心。自分自身が関わって地域を良くしていこうとする、当事者意識に基づく自負心を指す。

最近では安心して庁舎を散歩で使えない、子どもを自習に行かせられないという声もある。庁舎の利用を町がPRし習慣付けたのに自らその機会を奪っている。安易な消灯で失ったものは大きい。無駄遣いは許されないが、施設を利用させる以上、安心安全に配慮し町民の心の拠り所となるよう運用していくべきだ。

あの日
あの時
あの質問

以前の
どうなった

あの答弁

以前の定例会での一般質問が、その後どのように反映されたかを追跡!

平成30年10月 188号

質疑

町長が一方向的に
怒鳴る行為はパワハラだ

「町長が職員らしき人を相当激しく怒鳴り続けて居るところを見た」と町民から聞いたが事実ならパワハラだ。

答弁

職員から訴えられれば対応する。信頼回復のため特別職をはじめ全ての職員に対してハラスメントとは何か防止対策を考える

その後

職員は訴えなかった。

信頼回復及び職員のハラスメントに対する理解を深めるため、特別職を含めた全職員に対してハラスメントに該当する恐れがある言動例を示すと共に、セルフチェックシートを活用して自身の言動をチェックするよう指示した。

平成30年10月 188号

質疑

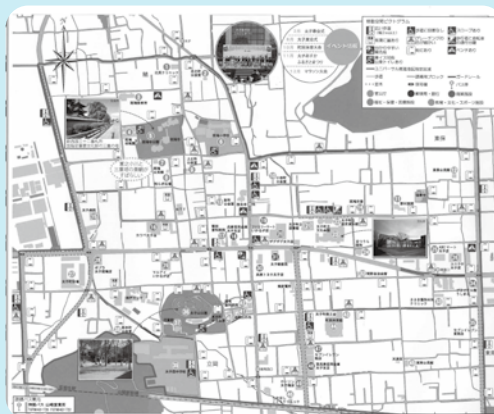
障がい者差別解消法への
取り組みは

法律が施行されて2年以上経過した。

A トイレやバリアフリー化などの整備状況と今後の計画

B 国が努力義務としている対応要領の策定状況は

C 障がい者に対する偏見や理解不足の解消は



答弁

A 課題は引き続き検討する。ユニバーサル推進地区指定区域においてユニバーサルマップの作成などによりバリアフリー化を進めている。

B 現段階では策定していない。情報収集を継続的に行い今後検討したい。

C 取り組んでいる

その後

B 国、県及び策定済みの市町から情報提供をいただき、福祉部門と連携して更なる検討をすすめたい。

◆福祉文教常任委員会◆

ゴミのない
まちづくりをめざして

10月9日

視察調査

奈良県斑鳩町へ視察に行き「ゼロウェイスト宣言」「子育て支援」の調査研究を行った。
今後の取り組みについて以下の意見があった。

- ・太子町でも「ゼロウェイスト宣言」の検討を。
- ・ごみゼロへ住民意識の向上と教育現場での環境教育の推進を。
- ・斑鳩町では35分別を実施、太子町でも今後分別の在り方の検討を。
- ・食品ロス削減への取り組みを進めては。



奈良県 斑鳩町行政視察

11月13日

課題調査

給食センターの
あり方について

●主な質疑内容

問 新給食センター建設工事のスケジュールは。

答 工事発注の入札準備を12月頃に行い、入札の告示等を行う。
2020年1月末には工事業者を選定できるようにしたい。

問 豪雨等により1mの浸水があった場合、新給食センターはどの程度安全なのか。

答 農地面から床面まで1m60cmあるので、1mの浸水でもまだ、60cm余裕がある。

問 米飯ラインを無くす理由は。

答 イニシャルコストを削減するためであり、京阪神地域でも米飯を委託していることを考え、この度の計画になった。

問 米飯ラインでコメを炊く場合と委託した場合ではコストの違いは。

答 米飯ラインの削減、米飯機械の削減、トラック、人件費等の削減で、委託した方がコスト削減になる。

問 衛生面で管轄する諸官庁との連携はとれているのか。

答 給食業務エリアは衛生基準を満たしていることが必要であり、今後龍野健康福祉事務所等の援助や助言を求めて確認していきたい。

問 町内の居宅訪問型児童発達支援及び企業主導型保育施設の現状はどうか。

答 企業主導型保育施設のみ4園ある。室井メデイカル内の保育施設、トイボックス太子、

12月5日

付託案件審査

●主な質疑内容

太子町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

問 町内に家庭的保育事業者はないが、問い合わせや将来の見通しはあるのか。

答 問い合わせはないし今後もその見込みはないと考える。

太子町子どものための教育・保育に関する利用者負担額等を定める条例の一部改正

問 都市ガスとプロパンガス使用の場合のコストの違いは。

答 米飯をセンターですると、人件費が940万円必要になる。配送体制もトラックが2台、運転手が2名必要になるので全体として、米飯委託と比較して480万円のコスト削減になる。

問 新センターは都市ガスを使用するが、1ヶ月441,152円安くなる。

答 給食センターのあり方について

課題調査

給食センターの
あり方について

●主な質疑内容

問 米飯ラインを無くした時のコスト削減費用は。

ちびっこランド太子東園、楓保育園である。

環境にやさしいまち
づくりについて

●主な質疑内容

問 ごみ資源化率は、斑鳩町54・1％に対して太子町は23・2％と低い、町のリサイクルの考え方は。

答 現状は資源回収に力を入れているが、分別数を増やすのは収集体制の構築、地元住民の理解、揖龍保健衛生施設事務組合やたつの市の理解、共同歩調が不可欠である。

◆総務経済建設常任委員会◆

持続可能なまちづくり
町発展の好循環を創出

10月11日

課題調査

「仮称太子町商工業



振興条例」について、たたき台を作り協議していくことと今後のスケジュールを確認した。

11月19日

課題調査

担当部局と以下について、質疑応答した。

- ① 次期太子町都市計画マスタープランについて
- ② 中小企業振興条例の制定について

●主な質疑応答

問 都市計画マスタープラン策定の今後のスケジュールは。

答 11名で構成する都市計画審議会を11月と12月に行い、2月に最終案を出し、諮問答申を行う予定である。

問 旧庁舎跡は今後どのように考えているか。

答 今年度中に測量、サーベイ調査を行い、市場ニーズ実態を把握した上で、民間業者から公募で提案を受け付け、民間主導での土地活用を進めていく。

12月6日

付託案件審査

太子町総合計画基本構想・基本計画について

問 第5次では10年後の目指す将来像だけで

あったが、第6次では。

答 基準、目標を明確にするため数値目標が立てられた。

問 数値を達成できなかった場合、事業の改善や中止も必要では。

答 その都度効果検証し、実施していきたい。

問 今後人口減少になる中、目標は右肩上がりだが、整合性はどうか。

答 次の3カ年の実施計画を毎年作る。課内会議・本部会議を重ね検討しているので、やっていけると考える。

太子町行政財産使用料条例の一部改正

問 使用料を上げての効果は。

答 土地は5％増、建

物は7％増の改正である。金額は約63万円の増額となる。

太子町森林環境促進基金条例の制定

問 積み立てる基金はいくらか。

答 令和元年から3年間は141万円、令和4年以降は、211万5千円が入る予定だ。

問 条例の目的は。

答 森林の維持管理、担い手不足の解消など適正な山の環境整備を促す目的である。

太子町特別職の職員の給与に関する条例の一部改正

問 この改正は人事院勧告に基づくものか。

答 一般職の職員の給

与改正に伴い、一般職の手当てに準ずる特別職の手当てを改正する。

一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正

問 この条例改正に基づく住居手当に該当する職員数は。

答 全員で26名、増額者が7名、減額者が18名、変更なしが1名である。

審査結果

太子町総合計画基本構想・基本計画及び条例5件は全て全員賛成により可決すべきものと決し、本会議に報告した。

太子町! あれこれピックアップ♪

成人式企画運営委員会から

岩本聖矢委員長・井上陽果梨さん・
秋山大地さんに想いを語ってもらいました!!

Q どのような想いで

成人式を迎えますか?

〔岩〕 20歳になった節目の年ということで、気の引き締まった思いで成人式に臨もうと思います。委員長として成人式の成功だけを考え準備してきたので良い成人式になると思っています。

〔秋〕 歳は大人、心は子どものままのような、なんとも形容しがたい気持ちですが、20年間で生きてきたことに感謝して臨みたいです。

Q 太子町は好きですか?

〔岩〕 好きです! 地域のみなさんがとても優しく



アイディアと行動力で素晴らしい成人式を作り上げた成人式企画運営委員会のみなさん。会場となったあすかホールは、希望に満ちたキラキラとした笑顔でいっぱいでした♪

くて住みやすい町だと思っています。

〔井〕 好きです。小さいまちですが、どこにも合併することなく太子町独自の文化を保っているところです。もっと太子町の良さを多くの人に知ってもらいたいと思います。

Q 感謝を伝えたい人はいますか?

〔岩〕 小・中学校の先生を始め、たくさんの方にお世話になりました。今では社会人として人生を歩んでいます。今まで大切にしてくれたり、ご指導していただき本当にありがとうございました。

〔井〕 両親です。泣いて怒って喧嘩をすることもあったけど、大切に育ててくれてありがとうございます。

〔秋〕 今まで関わってくださった方、すべての方に感謝を伝えたいです。



成人式実行委員会の最終打ち合わせ。最高の思い出にするために皆さん真剣に取り組まれています。奥から、秋山大地さん・井上陽果梨さん・岩本聖矢委員長

お詫びと訂正

議会だより第192号 15ページ

「福祉文教常任委員会」内の記事に誤りがありました。左記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

訂正箇所

誤り…住民基本台帳施行例の一部改正による
正…住民基本台帳法施行令の一部改正による

3月定例会予定

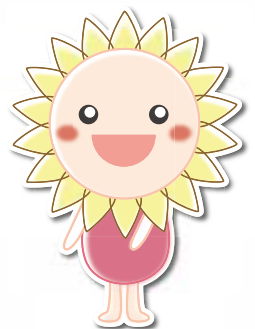
- ・2月25日(火) 【第1日/提案説明】
- ・3月 3日(火) 【第2日/一般質問】
- ・3月 4日(水) 【第3日/一般質問】
- ・3月 5日(木) 【第4日/議案質疑】
- ・3月24日(火) 【第5日/討論・採決】

議会傍聴に お越しください!



◆お知らせ

3月定例会の予定は、左記のとおりですが、変更する場合がありますので、正式日程はホームページまたは議会事務局までお問い合わせ下さい。



編集後記

2020年を迎えました。今年にはオリンピック・パラリンピックも開催され、選手の活躍が大いに期待される場所です。太子町では、同時期に町長の選挙が行われます。町民の皆様にとっても、ご活躍の年となることを願うとともに、選挙という4年に1度の場面こそ、公的な視点で太子町の未来にも思いを持って頂き、自らの考えを投票行動にお繋ぎ頂きたいと考えます。未来に繋がる、大切な機会。主役は選手、町民の皆様です。未来の最先端が今日です。一日一日を大切に、今後とも議会広報にもご注目ください。(上山隆弘 記)

◆編集 広報広聴委員会

委員長 堀 卓史
副委員長 中 敦
委員 上山 隆弘
吉田 正之
森田 哲夫
出原 賢治
松浦 崇志

あなたの「声」を お聴かせください

議会だよりを
読んでのご感想など
お聴かせください。



お問い合わせは太子町議会事務局まで